

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

甲州市立塩山中学校

【取組内容②】 デジタル・シティズンシップ教育、民間企業の外部講師によるオンライン授業



- ・講師は一人で、4つのクラスにオンライン授業を行った。

AIが広がる社会について、スマートフォンの取り扱いについての授業となった。AIはどのように内容を構成しているのか専門の業者の方からの話を聞きながらこれからデジタルツールを活用する基本的な考え方を学習した。



卒業を控えた3年生にデジタル・シティズンシップ教育として株式会社フォネットから講師を招聘して授業を実施した。本校は規模が大きく、体育館では生徒全員がタブレットを使えない。このことから一つのクラスは教室で、その他のクラスはオンライン形式の授業を実施した。